



## ▼ ごあいさつ ▼

日頃は **NEZUGROUP** とお取引頂きまして、誠にありがとうございます。

- 今回の NEZU システム通信は、
- ① 鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟 2015 年 4 月発表)
  - ② 「ワンタイムパスワード無効化ウイルス」についてお届け致します。

## ① 鉄鋼関連情報

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2015 年 4 月』の資料を閲覧することが出来ます。(次回公表は 5 月下旬予定です。)

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu1504.pdf>

## ② ワンタイムパスワード無効化ウイルス

4 月 10 日の Web ニュースで、各金融機関が導入している「ワンタイムパスワード」を無効化する新種のウイルスが世界に広がり、日本や欧米、アジアなど数十カ国のパソコン約 8 万 2000 台が感染したと報道されました。

<http://mainichi.jp/select/news/20150410k0000e040191000c.html>

このウイルスはウェブサイトの閲覧などから感染し、利用者がネットバンキングにログインしたのを検知すると自動的に活動を始め、犯人があらかじめ指定した口座に不正送金されます。ネットバンキングへのログイン後に活動を始めますので、「ワンタイムパスワード」の対策は効力がありません。

※「ワンタイムパスワード」とは、各金融機関もインターネットバンキングの不正送金対策として導入している仕組みです。キーホルダーサイズの小型装置やスマートフォンを操作して、1 回限りで無効となる使い捨てのパスワードを利用します。



トークン(ワンタイムパスワード専用表示端末)

### ■ 昨年のシステム通信でも紹介

このウイルスは「マン・インザ・ブラウザ (MITB) 攻撃」と呼ばれます。

2014 年 7 月号のシステム通信で「中に人がいる、しかも悪人が(マン・インザ・ブラウザ攻撃)」という記事で紹介しています。2014 年 7 月の時点ではここまで多くの感染被害は報道されていませんでした。半年のうちに被害が拡大しました。

### ■ MITB 攻撃の仕組み

- 1 振り込み手続きを行う
- 2 トロイの木馬が活動開始
- 3 送金先を「ミュール」に変更
- 4 盗んだお金を攻撃者へ送金



※弊社のホームページから過去のシステム通信がご覧頂けます。

<http://www.nezu-g.co.jp/mpaper.html>

## ■警察庁による無力化作戦

警察庁はこのウイルスによる被害と感染端末を撲滅する無力化作戦を始めたと発表しました。

警察庁は海外の指令サーバーを制御することに成功し、サーバーに残された履歴から国内の約4万4000台を含む約8万2000台のパソコンの感染を確認しました。その後、民間のセキュリティ会社と解毒プログラムを共同開発し、ウイルスを無力化する活動を始めました。

捜査機関が直接、ウイルスを無力化するの海外を含めて異例のようです。

**それ程、このウイルスの被害は深刻です。**



警察庁 サイバー犯罪対策のホームページ

<https://www.npa.go.jp/cyber/goz/>

## ■被害から身を守る為に

怪しいウェブサイトや添付ファイルは開かないなど、ウイルスに感染しないようにする事が大切です。

セキュリティ 情報を収集、判断し、被害を被らないよう対策しましょう。

ネットバンキングを利用する方は金融機関の HP に「マン・インザ・ブラウザ攻撃」にも対応するセキュリティソフトを無償で配布していますので導入をお勧めします。詳しくは各金融機関にお問合せして下さい。

インターネットバンキング専用ウイルス対策ソフト

「Rapport(ラポルト)」

<http://www-03.ibm.com/software/products/ja/trusteer-rapport>

「PhishWall(フィッシュウォール)」

<http://www.securebrain.co.jp/products/phishwall/>

---

## ■ 編集後記 ■

---

こんにちは。情報システム事業部の五味です。

今回の記事を書くにあたり、私が初めて「ワンタイムパスワード」の小型装置を持った時期を調べてみると2009年と6年前の事でした。対策をしているから大丈夫と6年間安心しきっていましたが、定期的に見直す必要がありそうですね。

私が利用している金融機関でも、振込限度額の設定やソフトウェアキーボードの利用などのセキュリティ項目が増えていましたので早速使っていきたいと思います。利用履歴を毎回しっかり確認する事で被害を減らせますので、出来る事をして自分の身を守っていききたいものです。



---

発行：根津鋼材 株式会社

住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 1-32-5 (TEL)03-3805-5555

メール：[hp-master@nezu-g.co.jp](mailto:hp-master@nezu-g.co.jp) ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>

発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長

編集：情報システム事業部

※NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

---

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが [hp-master@nezu-g.co.jp](mailto:hp-master@nezu-g.co.jp) までご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。